

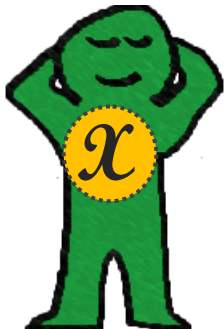
新

地域づくりの方程式

エックス

自分 × χ × 地域 = 未来

自分も何かやってみたいな～



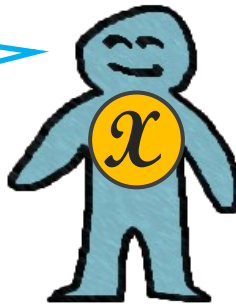
自分の特技や経験を、地域で活かしたいな～



よりよい地域にするために、自分ができることは？



あの人のこと、笑顔にしたい！



これをやってみよう！



地区の困りごと、何とかできないものか



このような思いを持つ方、ぜひご参加ください！



日時：2018年9月2日(日)10:00～12:00

会場：山王地区公民館

参加費：無料

定員：50名

ゲスト：尾野 寛明さん（有限会社エコカレッジ代表取締役）

お申込方法：裏面をご覧ください

キーワードは「自分発」「無理しない」

自分の『*α*』～趣味、好きなこと、得意なこと、経験、何とかしたいと思っていること～を活かして、一步踏み出してみませんか。ひとりのカリスマだけが頑張る地域づくりではなく「自分発」で取り組む人が増え、つながることで、より楽しい・素敵な地域を「無理せず」つくることができます。

今回のゲストは、「自分発」「無理しない」地域づくりを提唱して、全国の多くの人の「ちょっとした『*α*』」を地域で活かす後押しをしている尾野寛明さん。尾野さんのトークをきっかけに、自分の『*α*』見つけませんか？

ゲスト：尾野 寛明さん（有限会社エコカレッジ 代表取締役）

1982年生まれ。学生時代に東京で起業したインターネット古書店を2006年にまるごと島根県に移転し、その後始めた障がい者雇用の部門を2014年に分社化。過疎地では珍しい就労継続支援A型事業所として認可され、高齢化で担い手不足に悩む仕事を障がい者が担う試みを進めている。そのかたわら、全国各地で「地域づくり実践塾」に参画し、子育てママや普通のサラリーマンが空き時間に無理なく地域に関わるしくみづくりを行っている。宮城県内では県南エリア「伊達ルネッサンス塾」塾長、気仙沼市「ぬま大学」メイン講師、川崎町「SPRING COLLEGE」メイン講師を務める。

「アエラ」2012年1月2・9日合併号において「日本を立て直す100人」に選出。近著に『「無理しない」地域づくりの学校「私」からはじまるコミュニティワーク』（ミネルヴァ書房、共著）。



「TAGAJO Future Labo」とは

- 「何かをしたい！」と想っているけど、その『何か』が見つからない。
- 「自分の特技を地域に活かしたい！」けど、どうやって『活かせば』いいかわからない。
- 「したいことはある」けど、なかなか『行動』までたどりつけない。

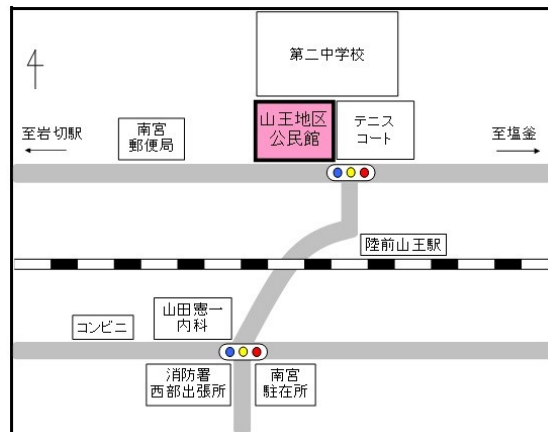
などの想いを持つ方を対象に、エクスカージョン（体験型見学）、ワークショップなどを通して、仲間と一緒に想いを整理し深めていき、一步踏み出す・動き出すキッカケを見つける場です。

2015年度から今年度までに約40名が受講。半年間の講座で考えたことをもとに活動を始めたり、イベントを開催した方も多くいます。



会場（山王地区公民館）アクセス

※JR東北本線陸前山王駅より徒歩2分 ※駐車場あり



お問い合わせ

多賀城市市民活動サポートセンター

電話：022-368-7745 FAX：022-309-3706

H P：http://www.tagasapo.org/

お申し込み

- ・電話（022-368-7745）
- ・FAX（022-309-3706）
- ・右記のQRコード
のいずれかからお申し込み
ください。



※締め切り：8月31日（金）

※お申し込みの際にお預かりした個人情報は、本講座のご連絡及びセンター事業のご案内にのみ使用させていただきます。

お申し込み用紙

- お名前： _____
- 年代： _____ 代 ■住所： _____ 市・町
- TEL： _____
- Mail： _____